令和３年度企画展Ⅰ

三保松原コレクション

Miho no Matsubara small flowers collection

小さな花

ハマネナシカズラ：*Cuscuta chinensis* Lam.

三保松原小さな花コレクション

三保松原に咲く花々を写真で紹介します。

会場　みほしるべ１階通り土間
開館　９：００～１６：３０
　　年中無休・入館無料
主催　静岡市
共催　一般財団法人三保松原保全研究所（写真・解説）

2021
5/15（土）～7/4（日）

みほしるべ
MIHO SHIRUBE 静岡市三保松原文化創造センター
Shizuoka City Miho no Matsubara Culture & Creativity Center

〒424-0901
静岡市清水区三保1338-45　☎:054-340-2100
✉mihoshirube@city.shizuoka.lg.jp
https://miho-no-matsubara.jp/

令和３年度企画展Ⅰ

三保松原小さな花コレクション

三保半島は、波の力で運ばれた砂礫（されき）により約8,000年前（縄文時代早期頃）から形成が進み、現状に近い形となったのは、約600年前（室町時代頃）と考えられています。そこに進出したのは、養分に乏しく乾燥しやすい砂質土壌に耐え、強い潮風にさらされても生き残ることができた逞（たくま）しい植物たちです。

今回の企画展では、令和元年以降、三保松原で確認できた約70種類の花を、在来種・外来種を問わず解説とともに写真で紹介します。

この機会に、ぜひ小さな花に注目して松原を散策してみませんか？

タイトゴメ（花期：5～7月）

ハマゴウ（花期：7～9月）

ハマボウフウ（花期：4～7月）

ユウゲショウ（花期：4～9月）

ハマヒルガオ（花期：5～6月）

アカバナルリハコベ（花期：3～5月）

会期中イベント情報

松原保全クイズラリー

松原保全や企画展に関するクイズに挑戦！参加者にはみほしるべのクリアファイルをプレゼント！

日時：企画展開催中の土日祝日
　　各日15時まで随時受付
場所：みほしるべ1階総合案内
定員：各日30名（無料・先着順）

見つけよう！小さな花

松原内を歩き、企画展で紹介されている花を見つけて写真を撮影された方に、みほしるべの缶バッチをプレゼント！

日時：5/15(土)～7/4(日)　16時まで随時受付
参加方法：
撮影した写真（スマホやデジカメ等の画面で可）をみほしるべ1階総合案内のスタッフにご提示ください。
定員：先着100名（無料・お一人様１回限り）

三保松原を守ろう！

プチ松原保全研修

日時：■5/15(土)
　　マツの葉っぱを見てみよう！
　　■6/19(土)
　　三保松原の小さな花を見てみよう！
　　ハンディ顕微鏡を使って観察します。
　　各日11時～12時、13時～14時
場所：みほしるべ前広場※雨天みほしるべ内
定員：各日20名（無料・先着順）
※一度に参加できる人数は2～3名です

※新型コロナウイルスの影響により予定が変更になる場合があります。
イベントの最新情報は公式サイトをご覧ください。
入館の際は、マスク着用・手指の消毒等にご協力ください。

みほしるべ
イベントカレンダー

みほしるべ
MIHO SHIRUBE 静岡市三保松原文化創造センター Shizuoka City Miho no Matsubara Culture & Creativity Center

開館 9:00～16:30
年中無休・入館無料
ミュージアムショップあり

音声ガイドを使ってもっと三保松原を楽しもう！
みほしるべの展示や三保松原（神の道、鎌ヶ崎、海浜公園など）の音声ガイドを聞くことができます。
スマートフォンでＱＲコードを読み取ってください▶

【JR】
静岡駅から清水駅まで電車で約13分
清水駅から三保方面行きバス約25分
「三保松原入口」下車徒歩約15分

【静岡鉄道】
新清水駅から三保方面行きバス約20分
「三保松原入口」下車徒歩約15分
※土日祝日のみ「世界遺産三保松原」行きのバスが運行します。
バス停からみほしるべまでは徒歩数分です。

【車】（駐車場173台）
清水ICから約25分
静岡ICから約35分
日本平久能山スマートICから約25分